

熊本城飯田丸五階櫓石垣復旧事業  
評価結果（委員5名の合計点）

項目		配点	株式会社 大林組 九州支店	
			評価	評価委員の主なコメント
業務の実施方針		200	168	早期完了を考慮した内容となっており、特別史跡考慮も出来ている。 安全性の確保、文化財への配慮がある。
事業費 工期	概算事業費	150	78	協業体制、業務の効率化が検討されている。 オプション項目が多く、最終コストが不明。
	工程計画	200	128	工程計画に工夫が見られる。 情報の共有管理と対策が考えられている。
施設計画	倒壊防止受構台設置・ 撤去	150	114	安全かつ効率的な工夫が見られる。 石垣等の遺構保護も出来ている。 受構台の設置方法、設置位置および形状が十分検討されている。
	崩落石撤去	100	72	補強計画、受構台との関係が検討されている。 石垣石材の仮置場の検討がされている 文化財（石垣）に対する配慮がある。
	仮受構台撤去	100	76	撤去工法、時期が明確である。 周囲への配慮がある。
	建物解体 (もしくは曳屋)	100	76	建物復旧を考慮した調査、保存管理となっている。 再利用判定の仕組みが不明。
	石垣復旧	100	60	石垣補強の検討が必要。 石垣復旧は他石垣への参考となるため、十分な検討が必要。
合計点		1100	772	